

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371301165
事業所名	グループホーム 集い

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	自治会長(民生委員)の協力を得て、地域行事に積極的に参加している。地域敬老会には小・中学生も参加しており、利用者も楽しんでいる。氏神様への初詣では、甘酒を頂きながら地域の方と交流を行っている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	利用者・家族・地域包括・地域住人・法人内の他施設長の参加を得て、近況報告、行事予定・報告、外部評価結果と今後の課題、防災訓練状況報告等を行い、参加者から意見をもらっている。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	入居者定員の半数の9名の生活保護受給者が利用している。区担当者とは状況報告と共に、ある程度ゆとりのある生活が享受できるよう連携を密にして対応している。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	行事・面会等、家族の訪問時に積極的に生活状況を伝え、家族からも気軽に意見・要望が出せる機会づくりに努め、ホーム運営に活かしている。利用者の意見や思いは、ケース記録やフロア会議で周知される。「職員の異動を連絡してほしい」との家族意見があり、直ぐに「集い便り」で職員紹介を行った。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。